

山岳遭難発生状況等

～ 令和5年中 ～



三重県警察本部

目次

第1 山岳遭難の発生状況

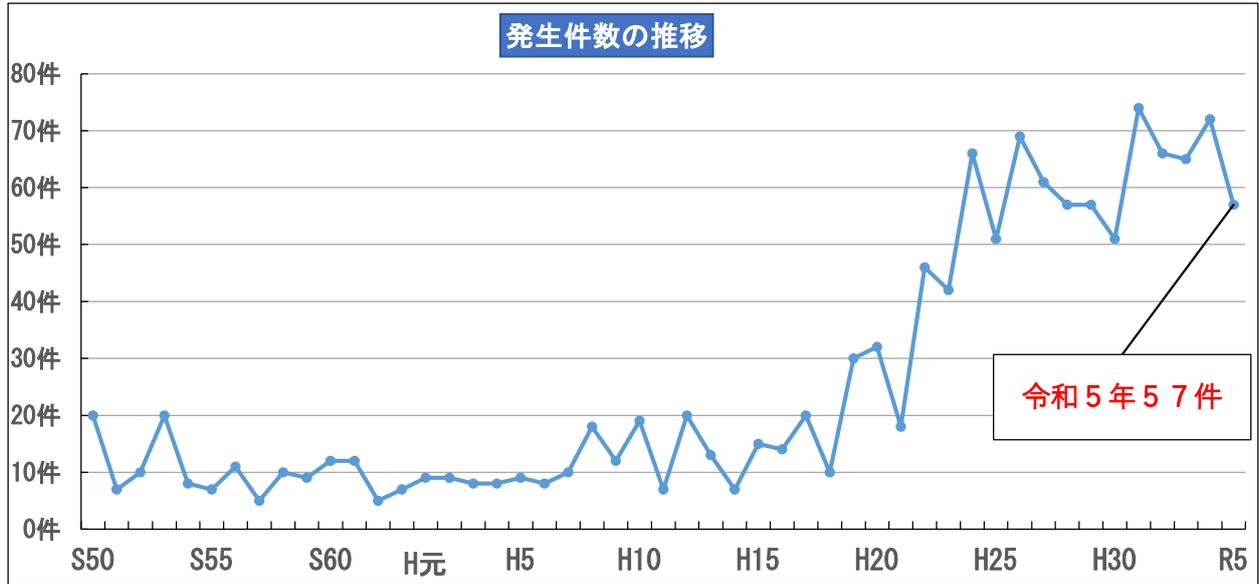
1	概況	～県内～	1
2	発生状況詳細①	～山域別～	2
3	発生状況詳細②	～住居地別～	3
4	発生状況詳細③	～態様別～	3
5	発生状況詳細④	～登山・下山別～	4
6	発生状況詳細⑤	～年齢層別～	4
7	発生状況詳細⑥	～単独・複数別～	5
8	発生状況詳細⑦	～登山届の提出率～	6
9	発生状況詳細⑧	～発生月別～	7
10	発生状況詳細⑨	～発生時間帯別～	7

第2 山岳遭難防止対策

1	広報啓発・安全指導活動・会議	8
2	訓練・研修	8

第1 山岳遭難の発生状況

1 概況 ～県内～



	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	前年比
発生件数 (件)	51	69	61	57	57	51	74	66	65	72	57	-15
遭難者数 (人)	86	87	80	73	76	61	96	79	80	86	69	-17
死者・行方不明者	5	7	10	3	3	7	6	7	6	13	7	-6
死者	3	6	8	3	3	7	5	5	6	12	7	-5
行方不明者	2	1	2				1	2		1		-1
負傷者	21	31	21	28	19	23	31	36	30	28	22	-6
無事救出者	60	49	49	42	54	31	59	36	44	45	40	-5

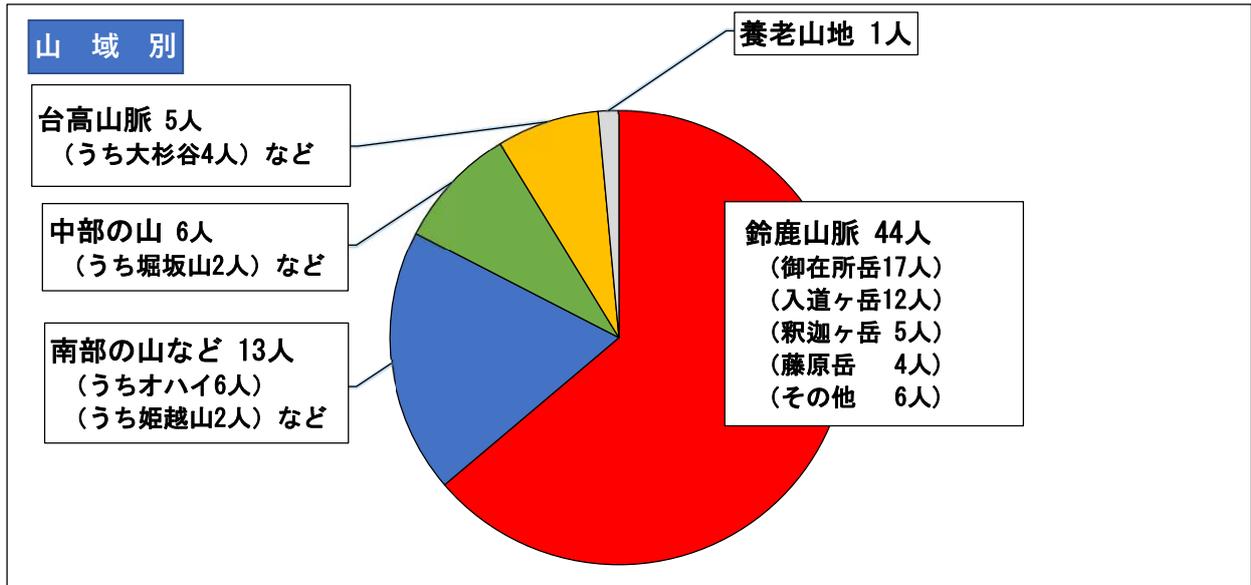
○ 令和5年中の山岳遭難における主な特徴

- ・ 鈴鹿山脈 ～ 44人 (63.8%)
- ・ 道迷い ～ 39人 (56.5%)
- ・ 登山届の未提出 ～ 49人 (71.0%)

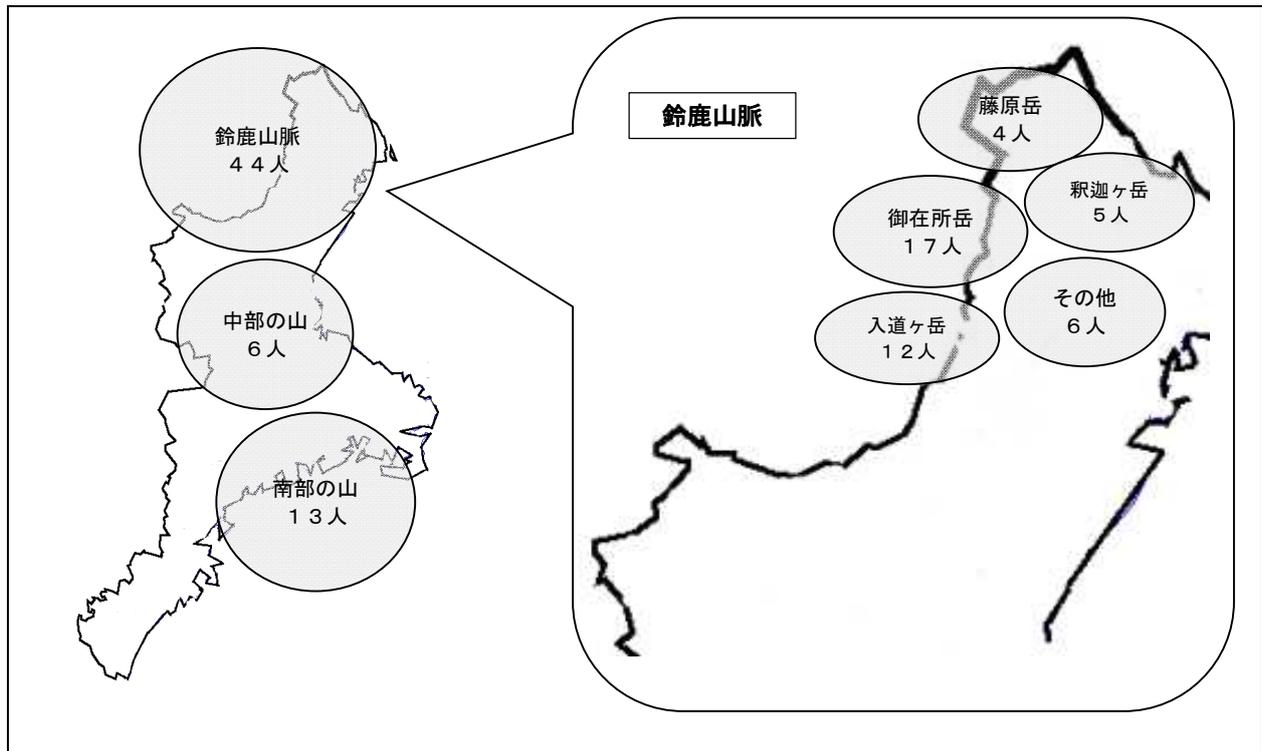
○ 死亡事案一覧

発生月	山岳別	管轄警察署	性別	年代	態様	住所	目的
1 4月	三ツ口山	熊野署	男	80代	滑落	三重県	森林作業
2 6月	錫杖ヶ岳	亀山署	女	60代	滑落	三重県	登山
3 7月	御在所岳	四日市西署	男	40代	滑落	大阪府	登山
4 10月	御在所岳	四日市西署	男	40代	滑落	三重県	登山
5 11月	池木屋山	松阪署	男	70代	滑落	大阪府	登山
6 11月	竜ヶ岳	いなべ署	男	50代	病気	愛知県	登山
7 12月	入道ヶ岳	鈴鹿署	男	70代	病気	三重県	登山

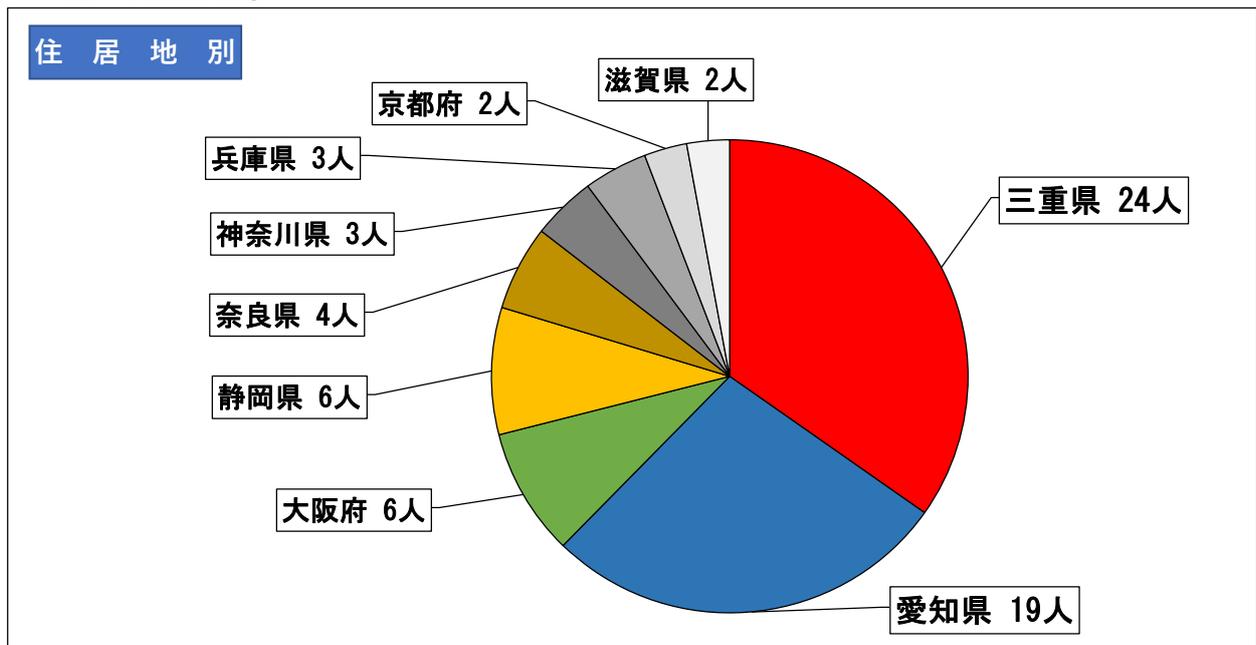
2 発生状況詳細①



・ 鈴鹿山脈	～	44人 (63.8%)
・ 南部の山など	～	13人 (18.8%)
・ 中部の山	～	6人 (8.7%)
・ 台高山脈	～	5人 (7.2%)
・ 養老山地	～	1人 (1.4%)

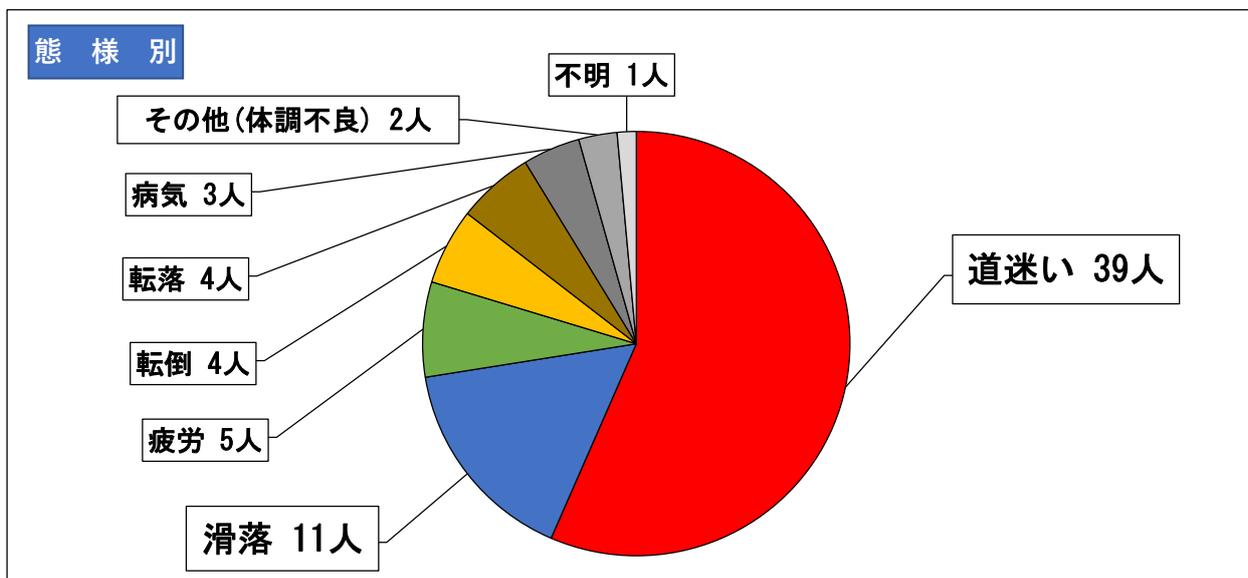


3 発生状況詳細②



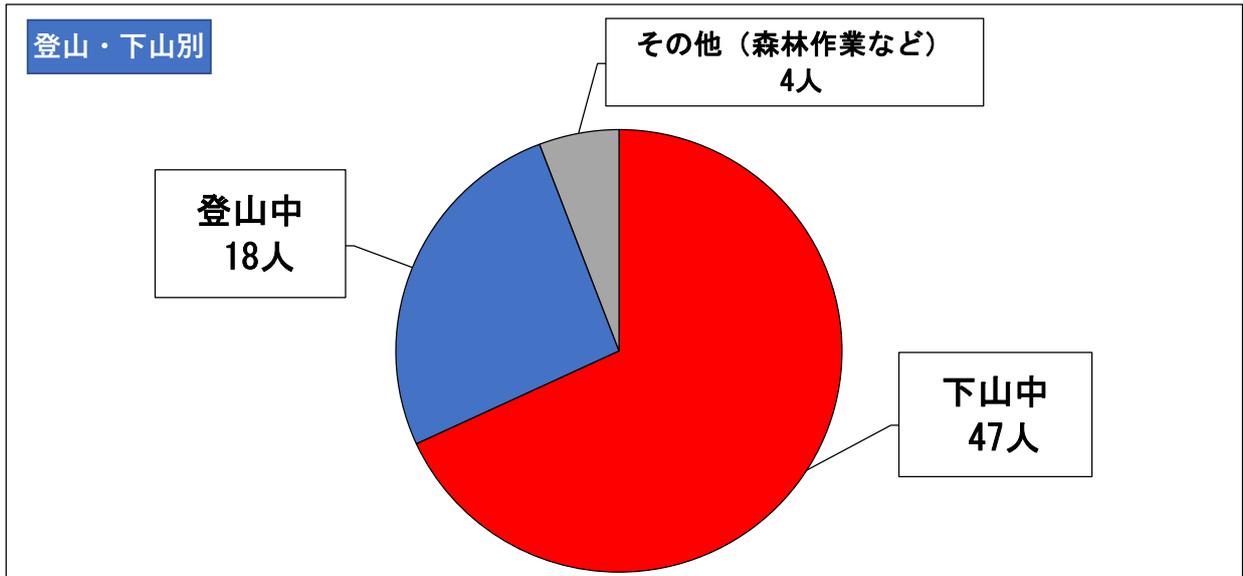
- ・ 三重県 ～ 24人 (34.8%)
- ・ 愛知県 ～ 19人 (27.5%)
- ・ 大阪府 ～ 6人 (8.7%) 等

4 発生状況詳細③



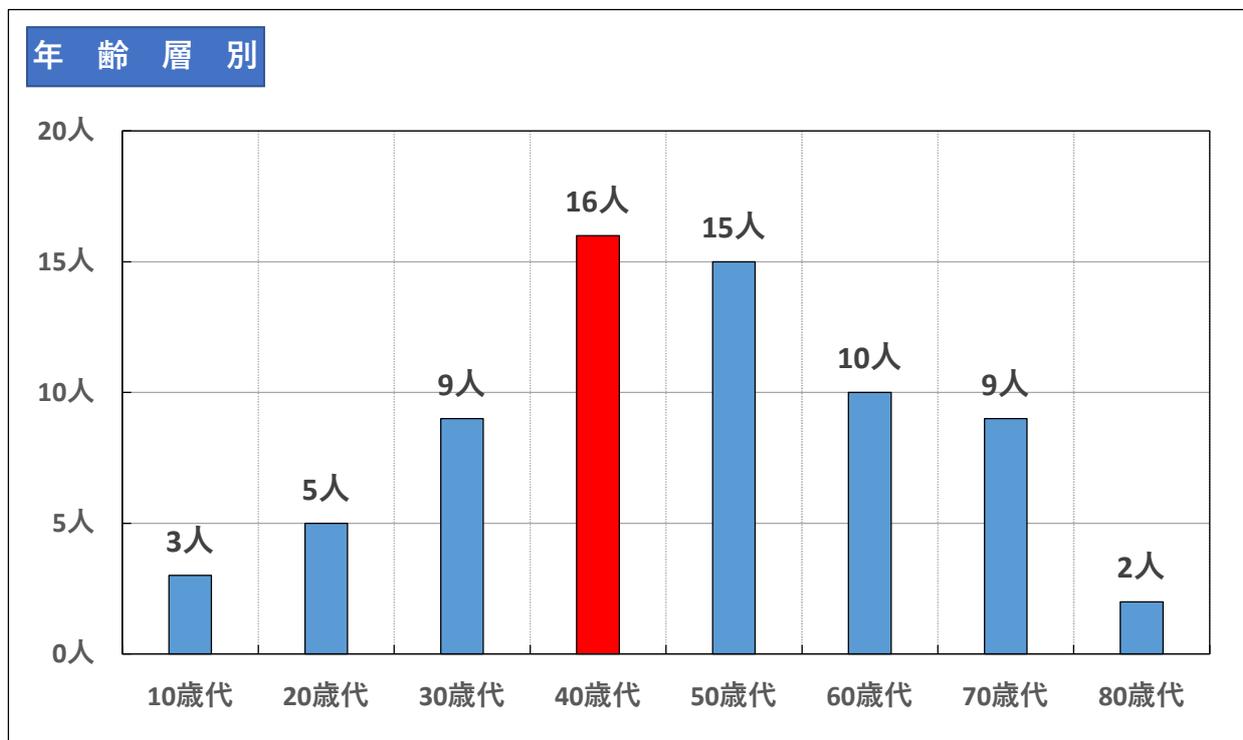
- ・ 道迷い ～ 39人 (56.5%)
- ・ 滑落 ～ 11人 (15.9%)
- ・ 疲労 ～ 5人 (7.2%) 等

5 発生状況詳細④



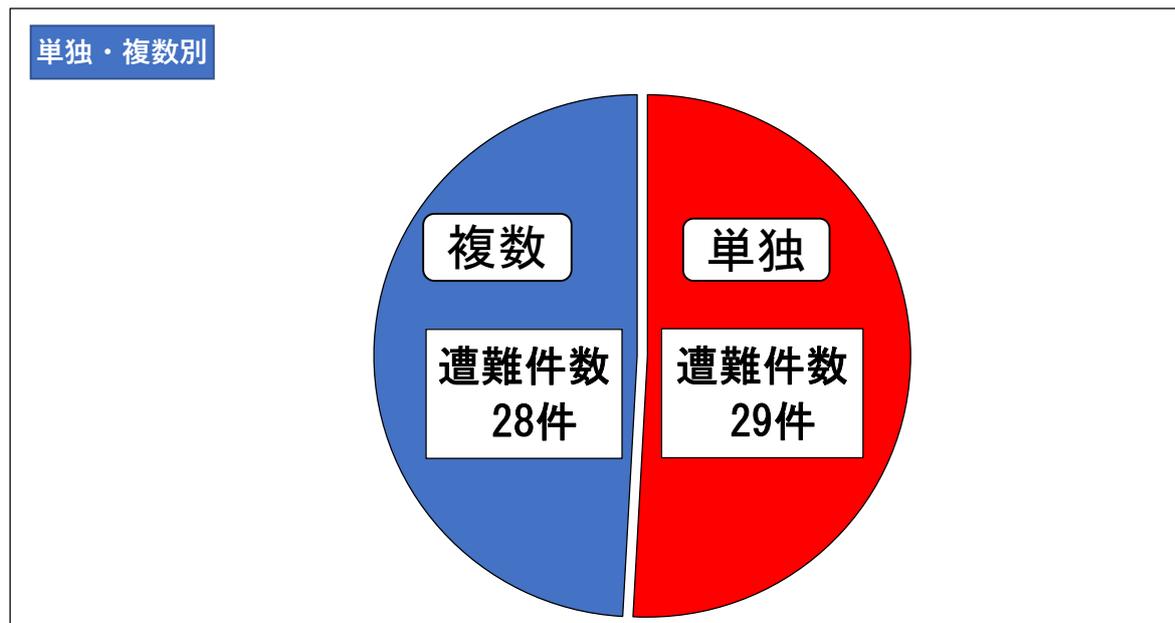
- ・ 下山中 ～ 47人 (68.1%)
- ・ 登山中 ～ 18人 (26.1%)
- ・ その他 (森林作業など) ～ 4人 (5.8%)

6 発生状況詳細⑤

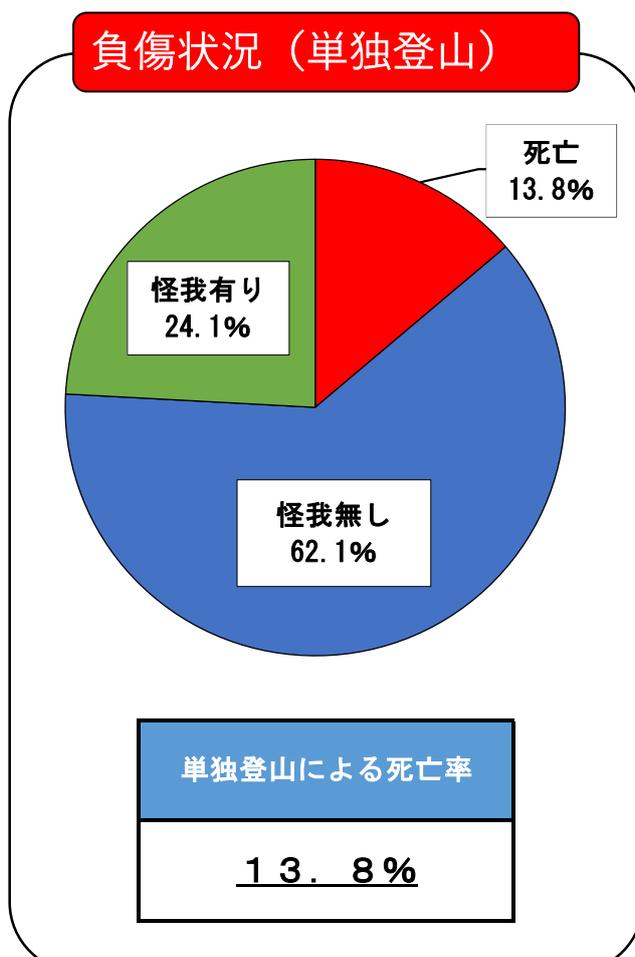
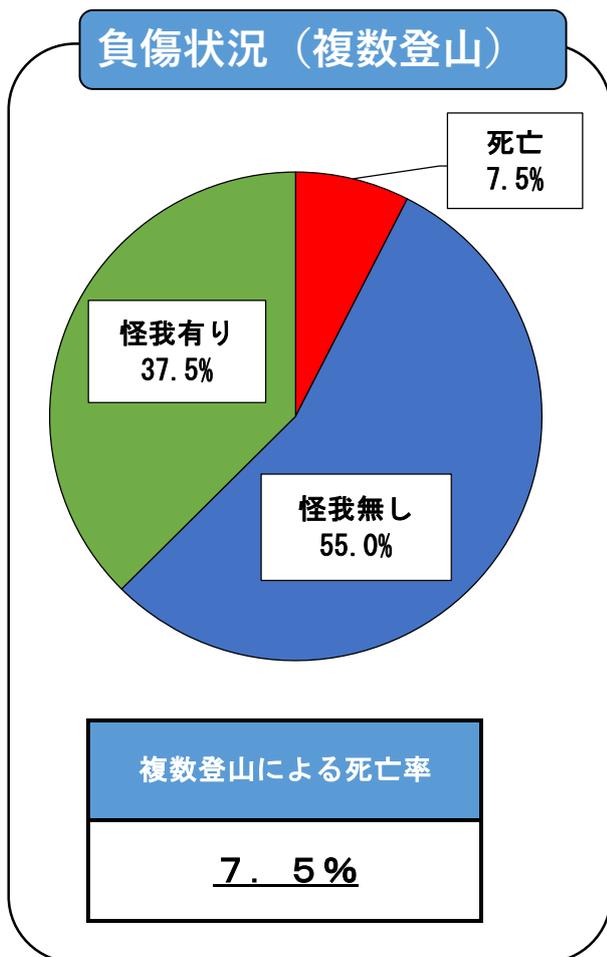


- ・ 40歳代 ～ 16人 (23.2%)
- ・ 50歳代 ～ 15人 (21.7%)
- ・ 60歳代 ～ 10人 (14.5%) 等

7 発生状況詳細⑥

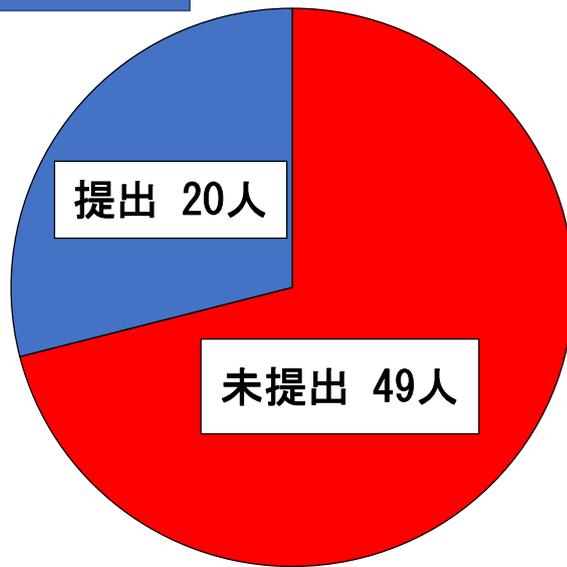


- ・ 単独遭難件数 ~ 29件 (50.9%)
- ・ 複数遭難件数 ~ 28件 (49.1%)



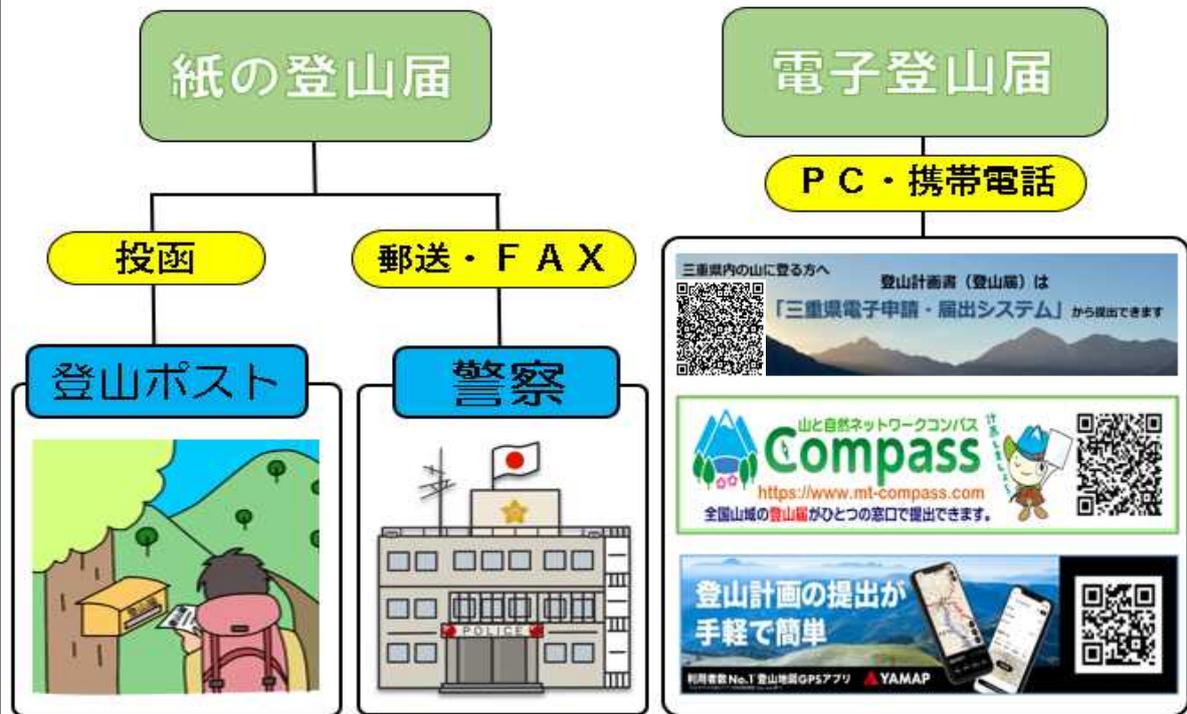
8 発生状況詳細⑦

登山届の提出率（遭難者69人中の割合）

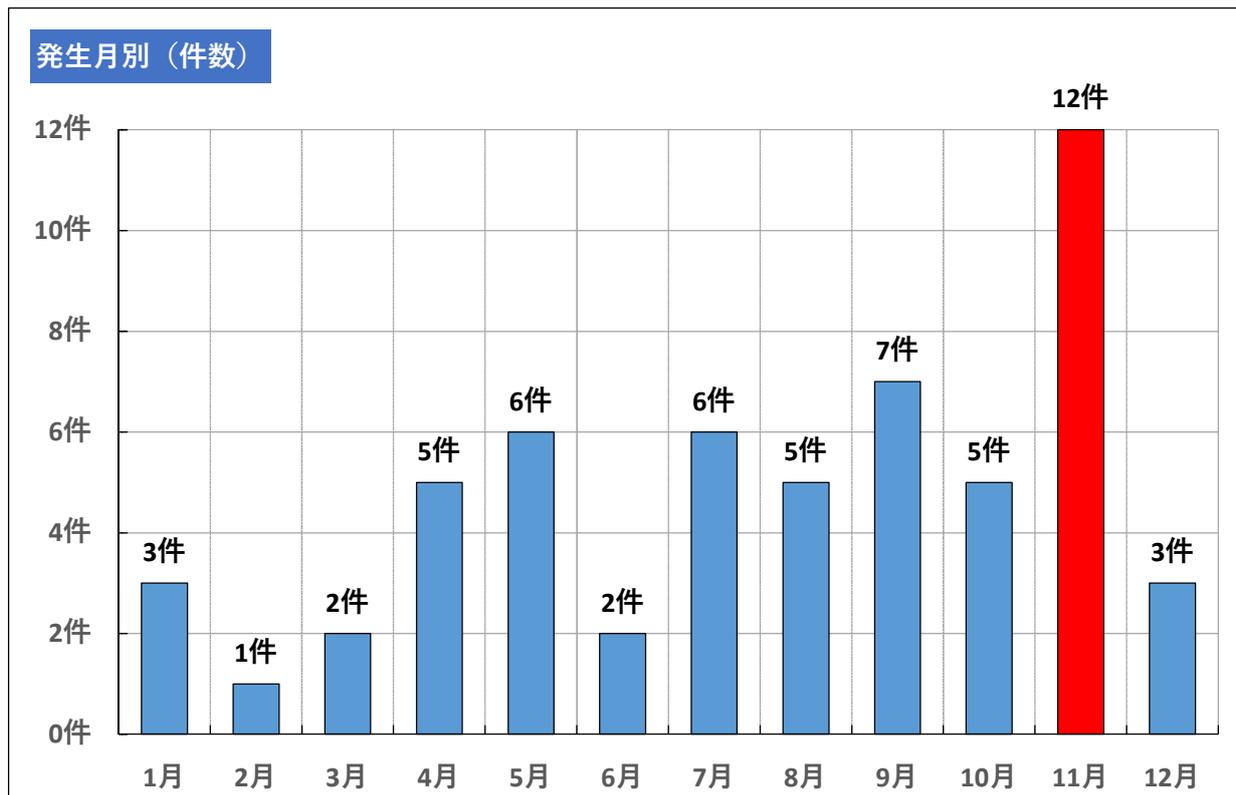


- ・ 未提出 ～ 49人（71.0%）
- ・ 提出 ～ 20人（29.0%）

【 三重県における登山届提出方法 】

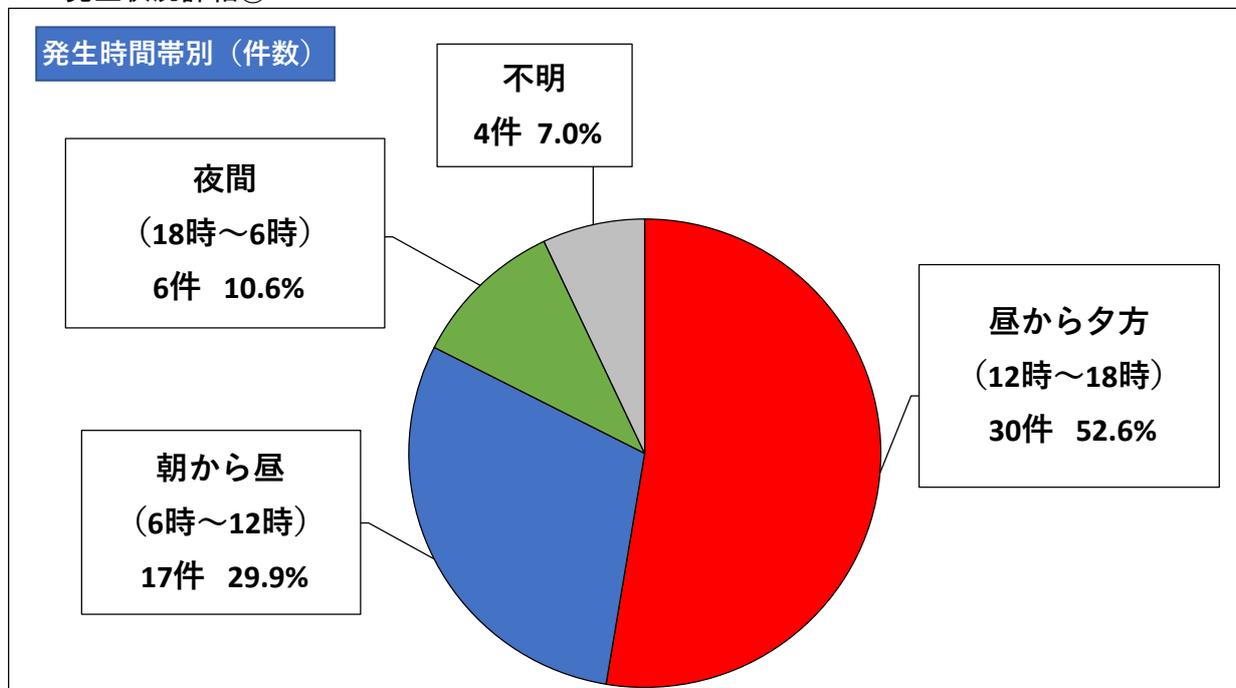


9 発生状況詳細⑧



- ・ 秋の行楽期（10月、11月） 17件（29.9%）
- ・ 夏の行楽期（7月、8月） 11件（19.3%）
- ・ 春の行楽期（4月、5月） 11件（19.3%） 等

10 発生状況詳細⑨



・ 入山時間が遅く、日没までに下山できずに遭難する事例があります。
 ・ 時間に余裕のある登山計画を立ててください。

第2 山岳遭難防止対策

1 広報啓発・安全指導活動・会議（主なもの）

項 目	概 要
各種媒体を活用した広報啓発	ラジオ、ホームページ、X（旧ツイッター）、自治体広報誌、タウン誌等を活用し、山岳遭難防止を呼び掛けた。
現地等における安全指導	登山口において、自治体や一般社団法人三重県山岳・スポーツクライミング連盟などと連携し、登山者に対して安全登山を呼び掛けた。
三重県山岳遭難防止対策連絡協議会	三重県の山岳遭難等を未然防止し、登山者が安全で快適な登山活動を実現するため、関係団体と協議した。
全国山岳遭難対策協議会	スポーツ庁主催の協議会において、一般社団法人三重県山岳・スポーツクライミング連盟と合同で山岳遭難防止対策等を発表した。
登山地図アプリ運営会社ヤマップとの協定締結	令和5年9月20日、株式会社ヤマップと「遭難ZERO協定」を締結した。

2 訓練・研修（主なもの）

実施月	内 容
1月	冬山における山岳救助訓練 ・雪上歩行訓練 ・ロープレスキュー訓練
4月	山岳警備新隊員訓練 ・装備資機材の取扱い ・登山道の危険箇所確認など
6月	アウトドアファーストエイド講習会（山岳医療救助機構主催）に参加
10月	ロープレスキューセミナー（株式会社レスキュージャパン主催）に参加
11月	滋賀県東近江警察署山岳警備隊と合同訓練 ・県境における山岳遭難想定訓練 ・ロープレスキュー訓練

各警察署における救助訓練 : 41回

問い合わせ先

三重県警察本部 地域部地域課

電話番号 059-222-0110(代表)